

# 平成29年度経営計画の評価（概要）

## （1）保証部門

（重点課題） ① 適正保証の推進 ② 経営支援の充実・強化 ③ 創業・事業承継支援 ④ 関係機関との連携強化

- 【自己評価】
- ◆ 「長期あんしん借換保証」の拡充、「新規・再利用推進保証（きずな）」や「地域連携当座貸越根保証（YELL）」の創設、2月の大雪への対応など中小企業の資金繰りを支援
  - ◆ 徴求書類の簡素化や「保証申込関係書式電子入力支援ツール」の展開等、利便性向上の取組みを実施
  - ◆ 借換保証の利用先や条件変更先で経営改善に取り組んでいる企業へのフォローアップを実施
  - ◆ 積極的な企業訪問、適正保証の推進、McSSを活用した助言・提案等の経営支援の実施
  - ◆ 創業セミナーの開催、創業計画策定支援、創業後のフォローアップや休日相談窓口、商工会議所・商工会と連携した現地相談会の開催
  - ◆ 事業引継ぎ支援センターとの連携や新たに設立された福井県事業承継ネットワークへの参加による事業承継に係る相談体制の充実、外部専門家と連携した事業承継計画の策定支援
  - ◆ 金融機関向けの勉強会や金融機関訪問等を通じた金融機関との連携強化
  - ◆ 中小企業支援ネットワーク会議の開催
  - ◆ 北陸税理士会との連携協定締結及び「税理士連携短期継続保証」の創設（H30.4取扱開始）
  - ◆ 中部圏9県11協会と連携した「中部圏11協会共同地方創生保証（昇龍道・おもてなし）」の創設（H30.4取扱開始）
  - ◆ 新たな自治体（坂井市、小浜市）との提携保証の開始

## （2）期中管理部門

（重点課題） ① 期中支援の充実・強化 ② 期中管理強化による事故・代位弁済の抑制

- 【自己評価】
- ◆ 条件変更先をセグメント化し、借換の提案や経営サポート会議の実施等による正常化の促進
  - ◆ 「経営支援強化事業」を活用した経営支援や継続的なフォローアップの実施
  - ◆ 再生支援協議会や金融機関と連携した再生支援
  - ◆ 延滞・期限経過・事故先、経営改善が困難な先に対する実態把握や正常化に向けた取組みの実施
  - ◆ 早期事故発生案件の事故原因について、保証部門へ情報をフィードバック（目利き能力向上）

## （3）回収部門

（重点課題） ① 回収目標額の設定・管理 ② 回収の最大化・効率化 ③ 再生支援の取組み ④ 回収スキルの向上

- 【自己評価】
- ◆ 回収目標額を定め、回収方針の徹底と進捗管理を実施
  - ◆ 代位弁済見込段階からの期中管理部門との連携や定期的連絡調整会議を通じた情報共有化による早期回収着手
  - ◆ 現地訪問を基本としターゲットを絞った督促の実地（回収強化月間、督促強化週間、夜間・休日督促）
  - ◆ 新たな回収手段としてコンビニ収納サービスや口座振替に係る取扱金融機関の拡充を実施
  - ◆ 「一部弁済による連帯保証債務免除ガイドライン」に基づく債務免除の取組みの実施
  - ◆ 無担保・実質無担保求償権に対するサービサーを活用した効率的な回収促進
  - ◆ 「経営者保証ガイドライン」に基づく保証債務整理の実施

## （4）その他間接部門

（重点課題） ① 経営基盤の強化 ② コンプライアンスの強化及び顧客情報管理の徹底 ③ 危機管理体制の強化  
④ 人材の育成 ⑤ 広報活動及び顧客サービスの充実 ⑥ 地域社会への貢献

- 【自己評価】
- ◆ 収支シミュレーションを通じた検証による継続的な分析等の実施と問題意識の共有化
  - ◆ コンプライアンス委員会の審議等による反社会的勢力の不正利用の防止、職員への啓蒙活動、個人情報を含む重要情報の適正管理によるコンプライアンスの徹底
  - ◆ 自然災害や突発的な事象発生に備えた対応の実施
  - ◆ 外部研修の適時受講や内部研修の実施、業務に有効な資格取得の推進、目標管理制度の導入
  - ◆ 機関誌・ホームページによる保証概況や取組み等の情報公開、お客さま目線に立った情報発信
  - ◆ ホームページのリニューアルや金融機関向けガイドブックの作成（H30.4月実施）
  - ◆ 景況調査やアンケート実施による現状把握と継続的CS活動推進による組織全体でのCS向上に向けた取組み
  - ◆ 北陸地区信用金庫協会主催の「しんきんビジネスフェア」へ参加し協会の取組み等をPR
  - ◆ 地域社会への貢献として、ボランティア清掃活動、献血、地元大学での学生向け講義を実施

（単位：百万円）

	計画	実績	対計画比	対前年比
保証承諾	29,000	25,373	87.5%	94.6%
代位弁済	2,655	1,135	42.7%	36.9%
実際回収	1,200	1,096	91.4%	70.9%

	計画	実績	対計画比	対前年比
保証債務残高	91,100	94,242	103.4%	78.2%
保証債務平均残高	103,105	105,345	102.2%	75.1%
求償権残高	646	254	39.3%	30.4%